

[プログラム]

J. S. バッハ：イギリス組曲 第2番 イ短調 BWV 807

G. フォーレ：前奏曲集 Op.103

W. リーム：対話

G. ヴェルディ：亡命者, 乾杯

時代を越えるピアノの響き～バッハ、ヴェルディ、フォーレ、リーム…

稲森安太己ピアノリサイタル

テノール：中原雅彦

2026年3月23日(月) 開場 18:30 開演 19:00

熊本大学教育学部音楽棟 音楽ホール

全席自由・入場無料(先着60席)

お席のご予約は下記QRコードよりオンラインで受付中

お問合せ yinamori@educ.kumamoto-u.ac.jp (稲森)
主催：熊本大学教育学部 器楽・音楽理論研究室



稲森 安太己（ピアノ）

5歳よりピアノを始める。東京学芸大学卒業、同大学院修了（教育学音楽科教育）。ケルン音楽舞踊大学大学院修了、コンツェルトエグザメン課程修了（作曲）。

これまでにピアノを太田直子、川村めい子、西原のぞみ、椎野伸一、デロレス・スティーブンス、ジニー・ジェイコブソンの各氏に師事。作曲を山内雅弘、ミハエル・パイル、ヨハネス・シェルホルンの各氏に師事。

作品は西部ドイツ放送交響楽団、ギェルツェニヒ管弦楽団、シュトゥットガルト放送交響楽団、ヴェルツブルク・フィルハーモニー管弦楽団、ブリュッセル・フィルハーモニー管弦楽団、新日本フィルハーモニー管弦楽団、東京フィルハーモニー管弦楽団、東京佼成ウインドオーケストラ等の演奏団体によってドイツ、フランス、イタリア、アメリカ、ベルギー、リトアニア、韓国、日本などの国で作品が演奏されている。2018年ミュンヘン・ビエンナーレにてミュンヘン市委嘱のオペラ《ヴィア・アウス・グラス》を発表、同年ベルリン・ドイツ・オペラのシーズン・プログラムとしてミュンヘンとベルリンでそれぞれ複数回上演された。

2023年から熊本に在住。2024年にはイギリスのピアニスト、イアン・ペイス氏を招聘し自身の新作を含む演奏会を開催、また、熊本県立劇場との協働によりドイツからアンサンブル・ホリゾンテを招聘し、現代の新しい音楽を中心としたプログラムの公演を企画するなど、熊本から新しい音楽文化を発信することに力を注いでいる。

2007年日本音楽コンクール作曲部門第1位、2011年ベルント・アロイス・ツィンマーマン奨学金賞、2019年芥川也寸志サントリー作曲賞ほか。現在、熊本大学教育学部特任准教授。



中原 雅彦（テノール）

東京藝術大学音楽学部声楽科卒業。同大学院修士課程修了。新国立劇場オペラ研修所第3期修了。大学卒業時に松田トシ賞を受賞。文化庁芸術家在外研修員にてイタリア・ミラノに留学。

東京藝術大学・朝日新聞社の《メサイヤ》テノールソリスト、第66回読売新人演奏会、ベートーヴェン交響曲第9番テノール・ソロ多数出演。

オペラでは、芸大オペラプロジェクト ヴェルディ《椿姫》公演に始まり、イタリア・トスカーナ州サンタ・フィオーラでは第5回国際音楽フェスティバル・プッチーニ《蝶々夫人》、ヴェルディ《仮面舞踏会》、その他宗教曲、コンサートに多数出演。

川上洋司、三林輝夫、Sergio Bertocchi、Paolo Berrino各氏に師事。二期会会員、熊本大学准教授。

熊本大学北キャンパスへお車でお越しの方へ

黒髪北キャンパスへ車両で入構する場合は、有料となります。（1～4時間以内 500円）

門衛所で受付し、駐車券を受領後、駐車券を挿入し、入構してください。駐車券は、出構時にも必要です。

出構時に精算機で料金精算（支払）が必要です。現金と電子マネーが利用できます。なお、1万円札、5千円札及び2千円札は利用できません。